

町政を問う

暮らし応援の町政に！

幅田 バフル投機とアベノミクス・消費税増税と社会保障の切り捨て。原発の再稼働と輸出。TPPの推進、米軍基地強化憲法改悪、過去の侵略戦争美化する政治姿勢など自民党が、国会での多数を背景に、危険な暴走が始まっているが、地方自治守る町長の見識、姿勢を問う。
①憲法を守り、行政に生かされるか。
②96条改正への見解。
③自民党改憲草案を読まれたか。

自民党政権の危険 な暴走にストップ を！



幅田千富美

国民は許さない。

国保、医療、介護、保育に支援の強化を

幅田 国民生活は困窮を極める。各種減免制度の充実で、介護サービス减免、第二子以降の保育料の無料化など、三十二億円以上の基金を使って、町民の暮らし応援をしないか。

町長 所得に応じた設定になつていて、現行制度で充分支援している。

幅田 それでは救えないから拡充が必要。

福田 憲法改正要件緩和
は、単なる手続きでなく
9条を変え、国防軍をつ

収面積と実測に約四差があるが原因是。②予定地内に民有地、堤があるが地権者、水利権者の合意はあるか。③環境アセスメントはされたか。④買収価格約1haで約三億一千万円と法外に高いが、その理由、経過、教訓を明らかに。

町民の森（仮称） は破綻の森。計画 中止を

医療・介護・保育に支援を！



町民の森（仮称）